



県民だより

1月

No.334

■県の推計人口(12月1日現在)

- 男.....1,761,434人
- 女.....1,817,630人
- 総数.....3,579,064人
- 世帯数.....1,052,500戸
- 11月の出生.....3,565人
- 11月の死亡.....1,814人

■11月の消費者物価指数(55年=100)

- 総合.....114.2
- 対前月比.....-0.8%
- 対前年同月比.....+1.9%

家族みんなで交通安全

交通安全家族会議を開きましょう!!



昭和61年1月1日発行 編集・発行/静岡県広報課 〒420 静岡市追手町9-6 電話0542(21)2233



富士宮市立六小小学校の子どもたち、県立朝霧野外活動センターで

美しい郷土にひかる郷土 ゆたかなる郷土 伸びる郷土 幸みつる郷土 わかい郷土

ふじのくに静岡県



静岡県知事 山本 敬三郎

さて、今日から一九八六年、二十一世紀まであと十五年に近づいてまいりました。私たちがいま、技術革新、情報化、分散化、高齢化など、かつて経験したことのない激しい変化の時代を迎えております。これらの流れは、産業や経済の仕組みはもちろん、私たちの価値観や生活様式などにも計り知れない影響を及ぼそうとしております。

私たちの郷土静岡県は、温暖な気候、豊かな緑、青い海原、美しい富士山など恵まれた自然条件に加え、変化に富んだ産業集積や優れた地域文化など県民のみならずの長年の努力によってもたらされた特性や発展の可能性をもっており、これらを十分に生かしながら、技術、文化、自然の融合した、二十一世紀に躍動する力強く個性ある静岡県づくりをめざしていくことが必要であると考えています。

このため現在、県民の方々のご意見をいただいて、中長期的展望にたつた新総合計画を策定しているところですが、基本方向として、次の五つの柱が考えられます。

- 一、興す——経済社会発展の原動力となる独自の技術の開発と応用を、商工業はもちろん農林漁業も含めた、あらゆる産業に広げ、伝統技術を生かしながら、我が国の明日の発展を担うにふさわしい活力ある産業づくりをめざします。
- 二、高める——人生八十年時代に対応して、生涯を通じた健康づくりと温かいふれあいや

あけておめでとうございます。県民のみならずにはご家族そろってさわやかな新年をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。

生きがいに満ちた福祉社会づくりを推進し、活力ある長寿社会の実現をめざす。

三、磨く——活力ある地域づくりの推進力となる、有為な若く美しい人材の育成、教育をめざす。

四、備える——静岡県民にとって決して避けて通ることのできない東海地震対策をはじめとする各種の防災対策を、住民・地域・企業・行政が一体となつて推進して、我が国で最も災害に強い郷土の建設をめざす。

五、築く——恵まれた海洋を含めて県土を立体的にとらえ、将来の本県の活性化に結びつくとともに、高度情報通信機能や交通体系の総合的な整備が図られ、活発な活動が展開される経済社会の構築をめざす。



多くの若者と交流したい

伊藤 真弓さん

「船上からの初日の出は、すこせきれいだぞうですね。第十八回県青年の船の出発前に、胸をふくらませる伊藤さん。十二月二十九日に清水港から新さくら丸で、四百人近い仲間と十二日間の研修に出発しました。香港、オーストラリアを訪れ、仲間や海外の青年と有意義な交流をしていくことですね。」

1月	静岡にしひがし	おじやまテレビ1145	あなたのチャンネル	あのまちこの人
けんみんテレビ 11:00~11:15(土)	第一テレビ 11:45~12:00(土)	SBSテレビ 16:30~17:00(土)	テレビ静岡 9:00~9:15(日)	
4日(土)	林業に夢を託して 北遠地域は山村の活性化を願い、林業振興のさまざまな試みが...	和歌に詠まれたしずおか 「田子の浦ゆ打出でて見れば...」など古典に歌われた県下各地を訪ねて...		天まで上げられ 今に和風の伝統を伝える長泉町の芹沢信吾さん。
5日(日)	ファイダーに見る花と富士山 写友会のみなさんは、土肥町特産のカーネーションや町から見る富士山の魅力を追った。	智満寺の鬼払い(島田市) ~ふるさと再発見~		星の狩人 イケヤすい里で知られる舞坂町の池谷薫さんは、手づくりの星望遠鏡でレジャーし遊んでおられる。
11日(土)				下田船松組 天城山中の黒松を素材として独自の船松組工を作っている下田市の船松組末代さん親子。
12日(日)				
18日(土)	いのししの里産生 森町では村おこしのひとつとして、いのししの共同飼育を始めた。	かしこい消費者に 街には商品がいっぱい。商品テストを通じて購入のポイントを探ってみよう...	富士山—その魅力を探る— (PART 1) 富士の魅力にとりつかれた人々	
19日(日)				
25日(土)	餅をうめつくす野水仙 伊豆は爪木崎の野水仙など、真冬でも花がいっぱい。	ハンディを越えて 在宅障害者の社会参加を促進しよう、清水市障害者福祉センターでは...	富士山—その魅力を探る— (PART 2) 今、富士のめくくみを考える	広げれ手づくりせつげんの輪 ミカンせつげんを考案した若杉友子さん(静岡市)は、その製法を留まらんと、今日も自転車です。
26日(日)				

県政の動きを テレビ・ラジオ広報番組で

ハロー・フレッシュ

あなたの身近なフレッシュさんを広報課までご紹介ください(写真同封)。

